

資金繰りはこう解決する
～ボーダレス流資金繰り解決法～



BORDERLESS COMPANY INC.
株式会社 ボーダレスカンパニー

「資金繰りはこう解決する」

会社経営の中で一番頭を悩ますのが資金繰りです。

黒字か赤字かという決算書における損益計算書では資金繰りは見えません。黒字であっても資金繰りがマイナスで倒産ということは多数あります。

そこで正しい資金繰り計画の立て方と対策が以下のボーダレス流「資金繰り解決方法」です。

1.資金繰りの実績を把握しましょう

資金繰りの状況把握と計画を立てるために下記の資金繰り表を参考に作成していきます。

フォームは下記サイトよりダウンロードください。

<http://www.borderless.co.jp/consul/sikin.xlsx>

資金繰り表(〇〇年4月～2017年3月)

←実績 予定→

		4月	5月	6月
売上高				
前月繰越金		0	0	0
経常収支	売掛入金			
	前受金			
	保証金			
	その他			
	計	0	0	0
	仕入			
	外注費			
	給与			
	社会保険料			
	家賃			
	水道光熱費			
	リース料			
	旅費交通費			
	税金			
	前渡金			
	出資金			
	保証金			
	その他経費			
	計	0	0	0
差引過不足		0	0	0
財務収支	調達			
	借入			
	増資			
	計	0	0	0
	借入返済			
	赤い銀行			
	青い銀行			
	緑の銀行			
個人				
計	0	0	0	
翌月繰越金		0	0	0

まずは毎月の資金繰り実績がどうなっているのか把握しましょう。

資金繰り表は大きく二つに分かれます。経常収支と財務収支です。

経常収支とは毎日行っている通常の商品やサービスの販売における入金やその活動に関わる経費になります。

財務収支は営業活動以外における資金調達と返済になります。

最初は先月の入金がいくらだったのか押さえます。

銀行への入金、現金入金、手形・小切手入金などになります。

その入金も何の入金か種類に分けます。

商品やサービスなどを販売した売上入金、前受金、保証金、預金などの利子収入、銀行借入、増資などに分けます。

次に出金を押さえます。こちらも種類別に分けます。

商品の仕入れ代金や給料、家賃、借入返済などになります。

実績入力事例

		←実績
		4月
売上高		52,241
前月繰越金		87,021
経常収支	売掛入金	135,576
	前受金	25,200
	保証金	
	その他	3
	計	160,779
	仕入	16,056
	外注費	55,684
	給与	22,004
	社会保険料	4,585
	家賃	3,006
	水道光熱費	468
	リース料	522
	旅費交通費	105
	税金	3,602
	前渡金	
	出資金	
	保証金	
	その他経費	5,039
	計	111,071
差引過不足		136,729
財務収支	調達	
	借入	
	増資	
	計	0
	借入返済	
	赤い銀行	3,809
	青い銀行	2,155
	緑の銀行	1,692
	個人	861
	計	8,517
翌月繰越金		128,212

2.資金繰りの予想を行いましょう

前月の実績から今後の予定を推定して資金繰り表を月別で埋めていきます。

売上高は年間の予想を月別で作成し埋めます。

入金 は月末締翌月入金とし、仕入や外注費も月末締翌月末支払いとしました。実際の現実併せて設定ください。

給与や家賃など毎月ほぼ同じ出金は実績を使い、その他経費など変動する費用は推定で入れてください。

3.資金繰りの対策を立ててみましょう

例えば、下記の資金繰り表になったとしましょう。

資金繰り表(〇〇年4月～2017年3月)

〇〇年△月◇

		←実績 予定→											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
売上高		52,241	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	133,774	
前月繰越金		87,021	128,212	117,116	84,067	63,810	45,893	13,301	-4,309	-12,690	-36,487	-26,930	
経常収支	売掛入金	135,576	132,637	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	
	前受金	25,200	3,150										
	保証金												
	その他	3	2										
	計	160,779	135,789	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	
	仕入	16,056	13,264	7,002	7,896	8,733	8,846	8,834	11,922	10,087	19,865	22,056	
	外注費	55,684	79,582	42,013	47,378	52,399	53,074	53,002	71,529	60,519	119,192	132,333	
	給与	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	
	社会保険料	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	
	家賃	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	
	水道光熱費	468	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	
	リース料	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522	
	旅費交通費	105	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
	税金	3,602	10,000				5,000					6,000	
	前渡金												
	出資金			10,000			10,000				10,000		
保証金													
その他経費	5,039	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000		
計	111,071	138,563	94,732	90,992	96,849	112,636	97,553	114,168	116,323	180,775	190,106		
差引過不足	136,729	125,438	92,405	72,040	54,292	21,713	4,085	-4,261	-28,148	-18,608	3,519		
財務収支	調達												
	借入												
	増資												
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	借入返済												
	赤い銀行	3,809	3,761	3,780	3,679	3,857	3,873	3,868	3,905	3,824	3,819	3,823	
	青い銀行	2,195	2,147	2,148	2,144	2,137	2,138	2,129	2,132	2,125	2,117	2,119	
緑の銀行	1,692	1,554	1,552	1,550	1,549	1,546	1,543	1,542	1,539	1,539	1,534		
個人	861	861	857	857	856	854	854	851	852	848	847		
計	8,517	8,322	8,338	8,230	8,399	8,412	8,394	8,429	8,339	8,322	8,324		
翌月繰越金	128,212	117,116	84,067	63,810	45,893	13,301	-4,309	-12,690	-36,487	-26,930	-4,805		

この計画では10月に4,261千円不足で資金ショートしています。このままでは倒産状況になりますので、例えば銀行から10月に30,000千円借入したとしましょう。それでも下記の表でも年間では資金が足りていても12月に6,487千円ショートしてしまいます。

資金繰り表(〇〇年4月~2017年3月)

〇〇年△月◇

←実績 予定→

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
売上高	52,241	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	133,774
前月繰越金	87,021	128,212	117,116	84,067	63,810	45,893	13,301	25,691	17,310	-6,487	3,070
売掛入金	135,576	132,637	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555
前受金	25,200	3,150									
保証金											
その他	3	2									
計	160,779	135,789	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555
仕入	16,056	13,264	7,002	7,896	8,733	8,846	8,834	11,922	10,087	19,865	22,056
外注費	55,684	79,582	42,013	47,378	52,399	53,074	53,002	71,529	60,519	119,192	132,333
給与	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004
社会保険料	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585
家賃	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006
水道光熱費	468	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500
リース料	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522
旅費交通費	105	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
税金	3,602	10,000				5,000					6,000
前渡金											
出資金			10,000			10,000			10,000		
保証金											
その他経費	5,039	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
計	111,071	138,563	94,732	90,992	96,849	112,636	97,553	119,168	116,323	180,775	190,106
差引過不足	136,729	125,438	92,405	72,040	54,292	21,713	4,085	25,739	1,852	11,392	33,519
調達											
借入							30,000				
増資											
計	0	0	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0
借入返済											
赤い銀行	3,809	3,761	3,780	3,679	3,857	3,873	3,868	3,905	24	3,819	3,823
青い銀行	2,195	2,147	2,148	2,144	2,137	2,138	2,129	2,132	25	2,117	2,119
緑の銀行	1,692	1,554	1,552	1,550	1,549	1,546	1,543	1,542	39	1,539	1,534
個人	861	861	857	857	856	854	854	851	2	848	847
計	8,517	8,322	8,338	8,230	8,399	8,412	8,394	8,429	8,339	8,322	8,324
翌月繰越金	128,212	117,116	84,067	63,810	45,893	13,301	25,691	17,310	-6,487	3,070	25,195

そこで、第三者割当増資を行い、10,000千円調達の計画を立てるとようやく3月末で28,062千円の現金残高になり一安心となります。

資金繰り表(〇〇年4月~2017年3月)

〇〇年△月◇日作成

←実績 予定→

単位:千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
売上高	52,241	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	133,774	84,623	1,323,037
前月繰越金	87,021	128,212	117,116	84,067	63,810	45,893	13,301	35,691	27,310	3,513	13,070	35,195	
売掛入金	135,576	132,637	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	133,774	
前受金	25,200	3,150											
保証金													
その他	3	2											
計	160,779	135,789	70,021	78,964	87,332	88,456	88,337	119,215	100,865	198,654	220,555	133,774	1,482,741
仕入	16,056	13,264	7,002	7,896	8,733	8,846	8,834	11,922	10,087	19,865	22,056	13,377	
外注費	55,684	79,582	42,013	47,378	52,399	53,074	53,002	71,529	60,519	119,192	132,333	80,264	
給与	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	22,004	
社会保険料	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	4,585	
家賃	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	3,006	
水道光熱費	468	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	
リース料	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522	522	
旅費交通費	105	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
税金	3,602	10,000				5,000				6,000			
前渡金													
出資金			10,000			10,000			10,000				
保証金													3,379
その他経費	5,039	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
計	111,071	138,563	94,732	90,992	96,849	112,636	97,553	119,168	116,323	180,775	190,106	132,738	1,481,504
差引過不足	136,729	125,438	92,405	72,040	54,292	21,713	4,085	35,739	11,852	21,392	43,519	36,231	
調達													
借入							30,000						
増資							10,000						
計	0	0	0	0	0	0	40,000	0	0	0	0	0	40,000
借入返済													
赤い銀行	3,809	3,761	3,780	3,679	3,857	3,873	3,868	3,905	3,824	3,819	3,823	28	
青い銀行	2,155	2,147	2,148	2,144	2,137	2,138	2,129	2,132	2,125	2,117	2,119	64	
緑の銀行	1,692	1,554	1,552	1,550	1,549	1,546	1,543	1,542	1,539	1,539	1,534	31	
個人	861	861	857	857	856	854	854	851	852	848	847	46	
計	8,517	8,322	8,338	8,230	8,399	8,412	8,394	8,429	8,339	8,322	8,324	8,170	
翌月繰越金	128,212	117,116	84,067	63,810	45,893	13,301	35,691	27,310	3,513	13,070	35,195	28,062	

4.実際の資金繰り対策

資金繰り表で全体の状況把握が出来ましたら対策を考えます。

下記の4つの視点からみて、自社に合った対策を打ちます。

(1)経常収入を増やす

- ・商品やサービスなどの販売に力を入れ売り上げを上げる
- ・前受金や保証金などで販売前に入金をもらう
- ・現金取引や入金サイトを短くしてもらう

(2)経常支出を抑える

- ・家賃交渉や給与のインセンティブ割合を増やし、月々の固定経費支出を抑える
- ・無駄な経費のカット、代替案によるコストダウンを行う
- ・仕入などの代金支払いサイトを伸ばしてもらう

(3)財務収入で調達する

- ・銀行借入、個人借入で調達する
- ・第三者割当増資で調達する
- ・社債のような一括返済商品で調達する

(4)財務返済額を抑える

- ・短期借入を長期借入や返済年数を増やしてもらい月々の返済額減らす
- ・同行で借入が何本かあれば合算して1本にすることで長期化を行い月々の返済額減らす
- ・国などの政策で借入商品が変更になったりするので保証協会から借りていたら違う商品にシフトすることにより月々の返済額減らす
- ・割賦返済を当座貸越にってもらうことにより月々の返済をなくす

5.あとがき

資金繰りは経営者にとって不安になり、眠れなくなる最大要因です。

もし悩まれていたり、今後安定した資金繰り計画を立てたい方はいつでも無料経営相談をご利用ください。

よろしく申し上げます。

株式会社ボーダレスカンパニー 代表取締役 原田浩介

e-mail harada@borderless.co.jp